

## 審 査 基 準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価した内容点と価格点を合計したものを審査点（100点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点または3点未満とした場合、又は審査点が75点未満の場合は失格とする。

評価項目	評価の視点	配点
<b>提案内容 1</b> （学生や市町村との協働による山梨ふるさと記憶遺産プロジェクト）	<b>テーマ設定</b> ・ 事業を理解したテーマを設定しているか。 ・ 1冊の冊子としてまとまりのあるものを提案しているか。	10点
	<b>取材の対象者の選定・取材方法</b> ・ 地域に残していくべき広がりのあるテーマに対して、的確に取材対象者を選定しているか。 ・ 取材方法は適切で、質の高い記録を残せるような手段を講じているか。	15点
	<b>高校生の探究学習との関わり</b> ・ 事業と探究学習とを関連付ける手段を講じているか。 ・ 探究学習が深まるよう、高校生の補助や助言を行えるか。	20点
	<b>成果物の作成</b> ・ 中身に読み応えがあり、県民に対して広く活用が見込まれるような成果物作成が期待できるか。	15点
<b>提案内容 2</b> （山梨大弐をはじめとする5名の山梨県ゆかりの偉人を紹介するパネルの作成）	<b>山梨県ゆかりの偉人の調査研究</b> ・ 偉人の功績や本県との関わり方について、多角的に調査研究する仕組みとなっているか。 ・ 笠井重治に関しては、高校生の探究学習と関連付けた研究方法をとっているか。 ・ 調査研究の正確性をどのように担保するのか。	10点
	<b>山梨県ゆかりの偉人の紹介パネル作成</b> ・ 若者のロールモデルとして、探究意欲の向上を図るパネル作成が期待できるか。	10点
<b>スケジュール</b> ・ 実施体制	仕様書4に記載されている委託業務内容を実施するためのスケジュール、スタッフ等の体制等は適切で、信頼がおけるか。	10点
<b>見積（想定）価格</b>	配点×（最低契約希望額／提案者契約希望額） 小数点以下第2位で四捨五入	10点
<b>審査点合計</b>		100点

※最低契約希望額とは、全提案者の見積価格の中で最も金額が低かった契約希望額をいう。

## 評価の基準

内容点の各評価項目の評価点は、10点、15点または20点満点（最低得点0点）とする。

- ・優れている／期待できる（10点、15点または20点）
- ・やや優れている／やや期待できる（8点、12点または16点）
- ・どちらともいえない（6点、9点または12点）
- ・やや劣る／あまり期待できない（4点、6点または8点）
- ・劣る／期待できない（2点、3点または4点）
- ・要求水準を満たしていない（0点）